のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

目標1　子どもの最善の利益が守られている

1-1. 子どもの権利を守るための相談及び救済窓口を充実します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	上段：計画（年度）/実績（数値があるもののみ）　下段：結果					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
3	スクールカウンセラーの配置（指導室）	悩みなどを気楽に話し、心にゆとりを持てるような環境を提供するために、各小中学校にスクールカウンセラーを配置する。必要に応じ他機関と連携を図る。	相談回数(回)	12,570	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					12,133					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
4	巡回型スクールソーシャルワーカーの配置（指導室）	いじめ、不登校や虐待が疑われる児童・生徒及び問題行動傾向のある児童・生徒等への指導充実を図るため、専門的な資格を持つスクールソーシャルワーカーが定期的に巡回し、家庭や関係機関との連絡調整を行う。	相談件数(件)	328	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					123					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			訪問回数(回)	721	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					1,766					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
5	教育相談事業（指導室）	専門相談員による教育相談を実施し、各校の教育相談担当教諭や他機関と連携しながら、子どもが抱える様々な問題に対応する。また、子ども自身が電話やインターネットで相談できる体制を作る。	相談件数(件)	1,951	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					1,392					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
6	子ども（子育て総合）相談（こども家庭センター）	子どもの相談に応じ、必要に応じて関係機関と連携し、子育ちのサポートなどを行う。	こども家庭センターでの小学生以上の相談延べ件数（件）	2,895	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					3,015					こども家庭センターでの小学生以上の相談延べ件数　3,015件	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

1-2. 普及啓発を推進し、子どもの権利がいかされる社会環境づくりを進めます

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
3	人権教育の推進（指導室）	各小中学校で人権教育教材（人権教育プログラム等）を活用し、各教科・総合的な学習の時間等すべての教育活動において人権教育の推進を図る。各小中学校から人権教育推進委員を選出し、市で年3回の研修を行う。	小中学校における人権教育の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
4	子どもの権利の地域における学習支援（公民館）	子どもの人権講座など、市民の学習会の支援を行う。	子どもの人権講座の実施	実施	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

1-3. 児童虐待防止等の対策とヤングケアラーの支援を行います

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
2	ヤングケアラーの相談（地域福祉課・こども家庭センター）	こども家庭センター及び福祉総合相談窓口による相談の実施	相談件数（件）	－	実施	実施	実施	実施	実施	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					0					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 ヤングケアラー相談件数　0件 引き続き、ヤングケアラーに関する啓発活動や関係機関との連携をしていく。	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

1-4. いじめや自殺を防止し、薬物の乱用や犯罪等から子どもを守るネットワークづくりを進めます

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	いじめ等の防止対策（指導室）	いじめや虐待、非行など何か問題に遭遇した子どもを早期に発見し、保護者を支援しながらその原因を取り除き、楽しく学校に通えるように地域と連携を図る。また、いじめ等が起こらないような教育や環境づくりを行うために、地域ぐるみの支援体制の構築に努める。	学校、家庭、地域が連携したいじめの防止等の活動の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			いじめ等の状況についての実態調査の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			いじめ問題対策委員会の開催回数（回）	2	維持	維持	維持	維持	維持		
					2						
	同（地域福祉課）		民生委員・児童委員による学校訪問事業での訪問学校数（校）	14	14	14	14	14	14	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					14					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（こども家庭センター）		要保護児童対策地域協議会での情報交換と支援	実施	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										要保護児童対策地域協議会において、適宜関係機関と連携し、支援体制の構築をすすめてきた。	
2	第2次小金井市自殺対策計画の計画的推進（健康課）	第2次小金井市自殺対策計画を基に計画掲載事業と連動させることにより、子ども・若者に関わる自殺対策の推進を図ります。	自殺対策推進本部による進行管理・評価・改善の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

3	子どもを犯罪から守る防犯対策 （地域安全課）	ボランティアによる市内パトロールなど、子どもが安心して過ごせるまちづくりを行う。学校、保育所や学童保育所などで防犯対策に努める。	パトロール実施回数（回）	203	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					249					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 ・安全・安心メール配信委託業者の見直し	
			こがねい安全・安心メール配信件数（件）	341	維持	維持	維持	維持	維持		
					373						
	同（学務課）		小学校通学路への防犯カメラの設置、小・中学校新1年生への防犯ブザーの貸与	実施	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										防犯カメラの維持 防犯ブザーの貸与実施	
	同（児童青少年課）		児童館及び学童保育所において訓練・研修会等を実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
4	子どもを見守る家（カンガルーのポケット） （指導室）	登下校時の不審者に対する一時的緊急避難所として「子どもを見守る家」の設置を促進する。	登録件数（件）	1,016	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					904					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
5	セーフティー教室 （指導室）	薬物、インターネットを利用する際に起きる被害、加害、不審者対策等について学び、危険回避・犯罪防止等の能力を育成する。	セーフティー教室、薬物乱用防止教室、情報モラル教育の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容	
6	薬物乱用防止の普及啓発 （健康課）	地域の関係機関との連携や支援により、思春期の子どもに対する啓発を行う。	東京都薬物乱用防止小金井地区推進協議会が行う啓発事業の支援	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 協議会委員の高齢化等の課題があるため、今後は従来の啓発事業以外に現体制で実行可能な啓発活動を検討する。	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

目標2　子ども・若者が豊かな体験と仲間づくりができる

2-1.子ども・若者の意思を尊重し、社会参加できる機会を提供します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	児童館における意見箱の設置（児童青少年課）	子どもや若者の考えや意見を表明できる場を作り、尊重する。児童館内への意見箱の設置や子ども主体による児童館事業を実施する。意見表明の場として各学校生徒会による意見交換会を実施する。	意見箱への投書数（通）	122	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					238					意見箱への投書数（通）　238通	
2	じどうかんフェスティバル（児童青少年課）		子どもの意見を反映した「じどうかんフェスティバル」の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
3	中学校生徒会による意見交換会（指導室）		中学校生徒会による意見交換会の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
4	YAサポーター（公民館）	小学校高学年から 25 歳くらいまでの若者が公民館で実施する講座の企画段階から参画し、若者自身の問題意識等に基づく主体的な学びを行う。若年のうちから公民館に親しむことにより、学びが循環する地域づくりにつなげる。	若者自主講座の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
5	多様な声を施策に反映させる工夫の実施（各課）	子ども・若者が、安心して意見を表明し、その意見が施策に反映されるよう、意見聴取に際し多様な手法を検討するとともに、十分な配慮や工夫をする。	子ども・若者に関わる各種計画の策定・進捗確認や事業実施等における意見聴取の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
6	子どもや若者の意見表明のサポート（各課）	子どもや若者が安心・安全に意見がいいやすい環境を整える。	子どもや若者の意見表明をサポートする人材の育成・活用	－	検討	実施	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

7	子どもや若者の意見反映 （児童青少年課・各課）	子どもや若者の意見を反映させるための仕組みを創出し、自己肯定感や社会の一員としての主体性を高める。	市政運営に子どもや若者の意見を反映させるための仕組みの創出	－	検討	実施	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										子どもの意見聴取や意見表明に係る取組として、「小金井（しょうがねい）を変えちゃう人の会」を令和7年12月14日に実施。	
8	ボランティア活動への参加 （児童青少年課）	中・高校生ボランティアの参加を得る。また、ボランティア活動に参加しやすい環境を整え、子どもの参加意欲を高める。	中・高校生ボランティア登録・参加者数（人）	184	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					353					中・高校生ボランティア登録・参加者数（人）　353人	
	同（指導室）		ボランティアカードの小学校5・6年生及び中学生への配布	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

2-2.子ども・若者の多様な遊びや体験、活躍できる機会を応援します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	子どもの体験事業（公民館）	「子ども体験講座」などを行う。 ※対象学年…講座による	子ども体験講座の実施	実施	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（生涯学習課）	清里の自然を生かした様々な体験教室を行う。 ※親子参加、夏・冬開催	清里山荘自然体験教室参加人数（人）	67	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					101					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（経済課・農業委員会）	※対象学年…小学校による	学童収穫体験事業参加児童数（人）	1,822	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					1,507					学童収穫体験事業参加児童数（人）1,507人	
	同（児童青少年課）	野外事業（「わんぱく団」、「わんぱく号」）を実施する。	わんぱく団活動参加人数（人）	60	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					71					わんぱく団活動参加人数（人）　71人　　わんぱく号参加人数（人）　395人	
			わんぱく号参加人数（人）	311	維持	維持	維持	維持	維持		
					395						
	同（図書館）	※対象学年…小学5年生から中学3年生	小・中学生の1日図書館員・職場体験学習者数（人）	51	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					53					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
2	各種スポーツ事業（生涯学習課）	親や指導員も参加し、子どもとの交流を図れるよう「少年少女野球教室」「ジュニアサッカーフェスティバル」「親子体操教室」などを実施する。体育協会との連携により、少年少女スポーツ団体に対し、財政的支援を行う。	少年少女野球教室、ジュニアサッカーフェスティバル、親子体操教室、水泳教室などの延べ参加者数（人）	265	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					349					ジュニア野球教室、ジュニアサッカーフェスティバル、水泳教室などの延べ参加者数（人）349人	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

3	図書館事業 （図書館）	子どもと本を結び付けるために、おはなし会や各種行事を開催する。（おはなし会・おたのしみ会・工作会）	おはなし会参加人数（人）	1,183	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					1,178					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			おたのしみ会参加人数（人）	112	維持	維持	維持	維持	維持		
					111						
			夏休み工作会参加人数（人）	56	維持	維持	維持	維持	維持		
					54						
4	はけの森美術館教育普及活動 （コミュニティ文化課）	はけの森美術館の展覧会の開催にかかる関連企画及び教育普及活動としてのワークショップ、鑑賞教室、学校への出前授業などを通し、子どもが美術を中心とする芸術活動に出会い、体験し、ゆたかな感性を育むことに努める。	ワークショップ、鑑賞教室、学校への出前授業等の延べ実施回数（回）	23	22				25	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										ワークショップ、鑑賞教室、学校への出前授業等の延べ実施回数（回）　22回 予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 令和7年度の出前授業については、ワークシート形式での実施とした。また、鑑賞教室については小学校全校（9校）実施することができた。 その他、企画展関連ワークショップ等6回・ギャラリートーク4回、令和8年3月からの所蔵作品展ではギャラリーコンサートを1回・ワークショップ2回実施。	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

2-3.子ども・若者の居場所と交流の場を充実します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
3	冒険遊び場事業（児童青少年課）	自然の中で子どもが自由な発想で自由に遊べる場（プレーパーク）を提供する。	プレーパーク来場者数（人）	15,629	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					16,657					プレーパーク来場者数（人）　16,657人	
4	校庭、公園等遊べる場の整備等（環境政策課）	子どもから高齢者までの憩いの場・交流の場、青少年が安心して遊べる魅力ある場の確保と環境づくりを行う。	子どもから高齢者までが参加できる公園イベントの実施	－	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			公園内遊具の点検・修理	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（生涯学習課）		遊び場開放延べ参加者数（人）	854	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					2,682					気温や天気の関係で人数が減ったものの、日数としては予定通り実施している。	
			登録団体開放延べ参加者数（人）	54,246	維持	維持	維持	維持	維持		
					47,890						
5	子どもの公共施設の利用（公民館）	公民館、体育館等、子どもだけでも利用できる公共施設の充実を図る。	子どもの公民館ロビー利用の促進	ロビー開放	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（生涯学習課）		総合体育館・栗山公園健康運動センターでの中学生以下の利用者数（人）	27,154	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					36,867					総合体育館・栗山公園健康運動センターでの中学生以下の利用者数（人）36,867人	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

6	中高生の余暇活動支援 （児童青少年課）	中・高生世代の余暇活動を支援し、居場所と交流の場を提供する。	児童館夜間開館事業延べ参加者数（人）	887	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					1,872					児童館夜間開館事業延べ参加者数（人）　1872人	バンド室利用延べ人数（人）　328人
			バンド室利用延べ人数（人）	220	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					328						
	同（公民館）		YA広場の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

2-4.子ども・若者の社会的自立に向けて支援します。

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	教育支援センター「もくせい教室」（指導室）	不登校児童・生徒それぞれの状況に応じた支援を行うことで心の居場所とし、自分らしさを発見し、社会的に自立していくことを目指す。	入所人数（人）	139	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					79					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
2	不登校等児童・生徒への支援（指導室）	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の専門家にいつでも相談できる環境を整備し不登校状態にある子を支援するためのアウトリーチを含めた活動を行う。	スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置人数	35	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					35					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
3	子ども（子育て総合）相談（こども家庭センター）	子どもの相談に応じ、必要に応じて関係機関と連携し、子育ちのサポートなどを行う。	こども家庭センターでの中・高校生等の若者に関する相談延べ件数（件）	－	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					932					こども家庭センターでの中・高校生等の若者の相談延べ件数　932件	
4	思春期相談（児童青少年課）	思春期の子どもからの相談に応じ、関係機関と連携を取りながら支援へつなげていく。	児童館における思春期相談の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										東児童館での思春期相談件数（件）　31件	
5	福祉総合相談窓口（地域福祉課）	ひきこもりの方・ご家族の相談をはじめ、生活上のさまざまな不安等の相談に応じ、関係機関と連携し、支援を行う。	ひきこもり等若者に関する相談の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
6	若者支援における支援体制・連携体制の構築（関係各課）	若者の社会的自立に向けた支援体制の在り方及び連携体制の検討・整備を行う。	関係部署による支援体制の検討	－	検討	検討	準備	実施	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 他自治体の先進事例等情報収集に努めたが、関係部署間の検討には至らなかった。	
7	就労準備・社会参加支援事業（地域福祉課）	地域の社会資源を活用した就労準備・就労体験ができる社会参加支援事業を実施する。	事業参加者数（人）	－	実施	実施	実施	実施	実施	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					95					事業参加者数(人):95人	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

目標3　子育て家庭が必要な支援につながっている

3-1.母子保健（関連）事業を充実します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	両親学級(母性科)（こども家庭センター）	妊娠、出産、育児などに関し、必要な知識の普及や情報の提供、さらに親同士の交流や仲間づくりなど支援を行うため、妊婦とそのパートナーを対象とした教室を開催する。	平日コース（ひまわりクラス）参加者延べ人数（人）	67	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					96					参加人数の前年度比はアップした。（平日123.0%、土曜日101.6%）。 引き続き、限られた時間内で両親が共に子育てに関わっていけるようにプログラムを開拓し、継続していく。	
			土曜日コース（たんぽぽクラス）参加者延べ人数（人）	490	維持	維持	維持	維持	維持		
					507						
2	新生児等聴覚検査（こども家庭センター）	新生児期に聴覚検査を行い、早期に聴覚の障がいを発見して適切な支援につなげる。	新生児等聴覚受診者数（人）	715	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					742					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
3	乳幼児健康診査（こども家庭センター）	乳幼児の健康状態の確認、病気の早期発見、乳幼児の心身の健やかな成長と保護者の育児支援を図るため、健康診査（身体計測・医師の診察・相談等）を行う。また、必要に応じて経過観察健康診査などを行う。	3～4か月児健康診査受診率（%）	97.7	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					96.1					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 6～7か月児健診、9～10か月児健診の受診率は、これまでも、受診率向上のために、配布時期、配布方法、乳児検診でのアナウンスなど工夫してきた。次年度に向けて、アナウンス方法の改善など検討する。	
			6～7か月児健康診査受診率（%）	91.3	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					90.9						
			9～10か月児健康診査受診率（%）	90.8	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					85.9						
			1歳6か月児健康診査受診率（%）	95.9	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					96.6						

			3歳児健康診査受診率（%）	97.5	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					98.4					
4	予防接種事業（健康課）	各種予防接種に関する正しい知識の普及・啓発に努めるとともに、感染性の病気の発生やまん延を防ぐため、法令に基づき定期予防接種等を行う。	五（四）種混合接種率（%）	105.5	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ　／　予定どおりにいかなかった
					108					
			二種混合接種率（%）	72.7	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	五種混合接種率（99.6%） 四種混合接種率（8.4%） 麻しん風しん（第Ⅱ期）接種率（91.2%） BCG接種率（99.2%） 子宮頸がん接種率（46.6%） ロタ接種率（98.6%） 二種混合接種率（75.4%） 日本脳炎接種率（88.8%） ヒブ接種率（1.0%） 水痘接種率（90.4%） おたふくかぜ接種率（92.1%） 麻しん風しん（第Ⅰ期）接種率（98.1%） 不活化ポリオ接種率（0.2%） 小児用肺炎球菌接種率（99.8%） B型肝炎接種率（99.7%）
					75.4					
			麻しん風しん（第Ⅰ期）接種率（%）	94.4	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりにいかなかった理由及び次年度に向けての課題、検討内容 ・令和6年度の4月より五種混合ワクチンの定期接種が開始され、四種混合ワクチンにヒブワクチンを合わせた五種混合ワクチンが接種できるようになった。それに伴い四種混合及びヒブワクチンの接種者数は大幅に減少をしたが、五種混合ワクチンの接種率（R7　99.6%）と合わせるとそれぞれ108.0%、109.6%となり、昨年度と変わらず高い接種率となっている。 ・その他の予防接種については、接種率が概ね90%を超えており、高い接種率となっている。
					98.1					
			麻しん風しん（第Ⅱ期）接種率（%）	91.9	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					91.2					
			日本脳炎接種率（%）	90.4	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					88.8					
			不活化ポリオ接種率（%）	0	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					0.2					
			BCG接種率（%）	106.7	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					99.2					

	予防接種事業 （健康課）	各種予防接種に関する正しい知識の普及・啓発に努めるとともに、感染性の病気の発生やまん延を防ぐため、法令に基づき定期予防接種等を行う。	ヒブ接種率（%）	99.9	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					109.6					
			小児用肺炎球菌接種率（%）	99.5	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					99.8					
			子宮頸がん接種率（%）	58.3	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					46.6					
			水痘接種率（%）	88.2	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					90.4					
			B型肝炎接種率（%）	102.2	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					99.7					
			ロタ接種率（%）	100.1	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					98.6					
			おたふくかぜ接種率（%）	86.4	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	
					92.1					

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

5	小児医療の充実 （健康課）	小児救急医療を確保し、充実を図る。また、休日準夜間診療の体制を維持する。	365日24時間の小児医療救急体制の確保	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										365日24時間小児救急医療体制の確保ができた。 全体診療科 19,116件、うち小児科　4,536件（23.7%）	
7	乳幼児歯科保健指導 （こども家庭センター）	乳幼児のむし歯予防や、からだ全体の健康づくりの一環として、歯科保健指導、予防処置などを行う。	むし歯予防教室実施者数（人）	119	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					113					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 多少の参加者の減少はみられるが、出生率の減少や共働き世帯が増えている状況を鑑み、今後も向上のためアナウンスの方法を工夫検討する。	
			歯科健診診査実施者数（人）	410	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					397						
			歯科予防処置実施者数（人）	175	維持	維持	維持	維持	維持		
					183						
8	栄養個別相談・栄養集団指導 （こども家庭センター）	離乳食やアレルギー食、食生活等の子どもの成長に関する食の悩みについて、栄養士との相談の場を提供する。また、食に興味を持ち、つくる楽しさ、食べる楽しさを意識してもらうため、親子でつくれる料理の紹介をする。	栄養個別相談利用者延数（人）	900	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					786					食への関心を高め、食に関する悩みを相談できる場として引き続き継続していく。	
			栄養集団指導参加者延数（人）	1,230	維持	維持	維持	維持	維持		
					1,530						
9	子どもへの食育の推進 （こども家庭センター）	子どもの発達段階に応じた食に関する情報提供など、地域、学校、子ども関係機関、事業者など、幅広い分野において食育に関する取組を行う。また、食育推進会議や食育推進検討委員会を開催し、事業の円滑な推進を実施する。	離乳食教室（1回食・2回食・回食・完了食）参加者数（人）	374	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					199					月齢や年齢にあわせた情報や相談の場を提供し、食への関心を高めることができるよう、引き続き継続していく。 離乳食教室（1回食）→※集団健診内で講義と試食を実施 離乳食教室（2回食） 参加者数：60人 離乳食教室（3回食） 参加者数：93人	
			乳幼児食育メール配信登録者数（人）	1,397	維持	維持	維持	維持	維持		
					1,495						

			子どもクッキング参加者数（人）	44	維持	維持	維持	維持	維持	離乳食教室（完了食） 参加者数：46人 乳幼児食育メール配信回数：毎月１回配信 配信者数（配信可能数）：1495人（0～1歳553人、2～3歳494人、4～5歳448人） こどもクッキング 参加者数：40人（親子20組）	
					40						
	同（健康課）		栄養講習会（親子クッキング教室）参加者数（人）	6	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					16					実施者数：親子8組(大人8人子ども8人) 令和7年度は1～4年生対象で講義・調理体験・試食を行った。今後も継続していく。	
	同（保育課）		食育計画及び年間行事計画を作成し、食育事業を実施している保育園数（園）	23	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					44					食育計画及び年間行事計画を作成し、食育事業を実施している保育園数（園）　公立5園、民間39園	
	同（児童青少年課）		食事や栄養をテーマにした子育て相談会参加人数（人）	154	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					170					食事や栄養をテーマにした子育て相談会参加人数（人）　170人　　食事会・料理教室参加人数（人）4,007人	
			食事会・料理教室参加人数（人）	2,725	維持	維持	維持	維持	維持		
					4,007						
	同（指導室）		食育年間指導計画を作成し、食育を推進している小中学校数（校）	14	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					14					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（学務課）		地場野菜を献立に取り入れた給食を実施している小中学校数（校）	14	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					14					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			生徒及び保護者に食育の啓発をしている小中学校数（校）	14	維持	維持	維持	維持	維持		
					14						

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

<table>
<tr><td rowspan="6">10</td><td rowspan="6">両親学級(育児科)
（こども家庭センター）</td><td rowspan="6">妊娠、出産、育児などに関し、必要な知識の普及や情報の提供、さらに親同士の交流や仲間づくりなど支援を行うため、乳幼児と保護者を対象とした教室を開催する。</td><td rowspan="2">エンジェル教室参加者延べ人数（人）</td><td rowspan="2">295</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>予定どおりに進んだ</td><td>予定どおりにいかなかった</td></tr>
<tr><td>369</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2" rowspan="5">エンジェル教室参加者　保護者424人（うち父親参加者数72名）、 子ども369人
カルガモ教室　参加者　保護者179人（うち父親参加者数14名）、 子ども167人

・親子遊び、保護者同士の交流や情報の提供、育児に必要な知識の普及等を図り、家庭で安心して子育てができる環境づくりにつながった。
・初めての親子教室となることが多く、知識のみならず、交流、仲間づくりにつながり満足度の高い事業であり、今後も継続実施する。引き続き、周知や父親が来やすい環境づくりを推進していく。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">カルガモ教室参加者延べ人数（人）</td><td rowspan="2">128</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td></tr>
<tr><td>167</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="6">11</td><td rowspan="6">育児に困難を持つ家庭への支援
（こども家庭センター）</td><td rowspan="6">未熟児、多胎児、病気を持つ子どもと保護者が、情報や手段が得られることで、育児の困難さを軽減できるように、家庭訪問などの継続的な個別相談や親子同士が交流できる場を提供する。</td><td rowspan="2">未熟児（病児を含む）、多胎児に対する新生児訪問実数（件）</td><td rowspan="2">25</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>予定どおりに進んだ</td><td>予定どおりにいかなかった</td></tr>
<tr><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2" rowspan="5">・未熟児の新生児訪問実数：14件
・多胎児の新生児訪問実数：21件、
・乳児幼児に対する保健師訪問実数：160件
・個別継続支援実施延べ数：922件 （訪問延べ及び面案延べ件数）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">乳児・幼児に対する保健師訪問実数（件）</td><td rowspan="2">226</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td></tr>
<tr><td>160</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">個別継続支援実施延べ数（件）</td><td rowspan="2">676</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td></tr>
<tr><td>922</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">12</td><td rowspan="2">多胎児家庭移動支援事業
（こども家庭センター）</td><td rowspan="2">0歳、1歳、2歳を迎える多胎児家庭に対し、育児状況や困りごと等相談支援を実施するとともに、経済的負担の軽減を図るため、移動に要する経費として、ギフト券を提供する。</td><td rowspan="2">相談およびギフト券発行数（件）</td><td rowspan="2">38</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>維持</td><td>予定どおりに進んだ</td><td>予定どおりにいかなかった</td></tr>
<tr><td>47</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容</td></tr>
<tr><td rowspan="2">14</td><td rowspan="2">低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業
（こども家庭センター）</td><td rowspan="2">低所得の妊婦について、経済的負担の軽減を図るとともに、状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回産科受診料（1万円）を助成する。</td><td rowspan="2">利用者数（人）</td><td rowspan="2">－</td><td>実施</td><td>実施</td><td>実施</td><td>実施</td><td>実施</td><td>予定どおりに進んだ</td><td>予定どおりにいかなかった</td></tr>
<tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容

令和7年度実績　1件
実績が十分でないことから周知方法を検討し、周知に努める。</td></tr>
</table>

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

3-2.子育てに関する相談・支援・情報提供を充実します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
3	育児支援ヘルパー事業（こども家庭センター）	産前・産後の妊産婦を介助する方がいない家庭を対象に、ヘルパーを派遣し、母体保護及び子育ての負担軽減を図る。	育児支援ヘルパー派遣件数（件）	75	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					70					・育児支援ヘルパー事業　利用者数70人（うち産前　6件、うち多胎児家庭　16件） ・産前及び産後4か月（多胎児は3年）以内またはその後において、支援が必要な家庭に、育児支援ヘルパーや子育て世帯訪問支援事業を実施することで、安心して子育てができる環境づくりにつながった。 ・支援が必要な家庭への事業であるため、関係する職員のスキル向上のための研修の実施や外部研修を積極的に受講し、今後も市民ニーズに即した支援提供ができるよう直接支援・間接支援両面の体制整備を行い、今後も継続実施する。	
			育児支援ヘルパー派遣時間数（時間）	1,497.5	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					1,001.50						
4	子育て施設の地域支援事業（保育課）	育児不安の軽減のため、保育所において保育所等体験、出産を迎える親の体験学習を実施する。また、学童保育所では空き時間を利用して子育てひろば事業を実施する。	保育所等体験（園）	21	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					33					保育所等体験　33園、出産を迎える親の体験学習　17園	
			出産を迎える親の体験学習（園）	11	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					17						
	同（児童青少年課）		子育てひろば事業（学童ひろば）の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
5	民生委員・児童委員の活動（地域福祉課）	子どもや妊産婦、ひとり親家庭などの総合相談、利用できる制度や施設、サービスの紹介。判断、治療、処遇を必要とする問題については、関係機関との連携を図りながら速やかな対応を行う。	子ども関係相談・支援件数（件）	318	724				350	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
6	子育ての仲間づくり事業（児童青少年課）	孤立化を防ぎ、仲間づくりを促進するため、親子のふれあい、親同士、子ども同士の交流を促進する。	幼児グループの実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

7	子育て講座の開催 （生涯学習課）	妊娠、出産から思春期の家庭教育まで、ライフステージに応じた子育てなどに関する知識の普及や情報提供、保護者同士の交流や仲間づくりなどを行う。	思春期子育て講座の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			家庭教育学級の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

3-4.子育て家庭の経済的負担、及び就労を支援します。

番号	事業名称 （担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
3	保育所等における副食費の補助 （保育課）	保育所等在籍する子どもの保護者の経済的負担を軽減するため、副食費の補助を実施する。	受給者数（人）	44	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					171					受給資格者における受給者数の割合（%）100%	
			受給資格者における受給者数の割合（%）	100	維持	維持	維持	維持	維持		
					100						
4	乳幼児・義務教育就学児・高校生等の医療費の助成 （子育て支援課）	病気やけがにより、健康保険が適用される医療行為や薬剤提供を市内在住の児童が受けた場合に、自己負担すべき額から通院一回あたり200円を控除した額を助成する。（乳幼児は自己負担なし）	乳幼児対象児童数（人）	6,900	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					6,563					乳幼児対象児童数：6,563人 義務教育就学児対象児童数：9,852人 高校生等対象児童数：2,942人	
			義務教育就学時対象児童数（人）	9,436	維持	維持	維持	維持	維持		
					9,852						
			高校生等対象児童数（人）	2,673	維持	維持	維持	維持	維持		
					2,942						
5	愛育手当 （子育て支援課）	公的補助のない保育園等類似施設に在籍している満3歳から満5歳までの保育費補助等を受けていない幼児の保護者に手当を支給する。	受給者数（人）	14	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					7					受給者数：7人	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

6	小金井市奨学資金 （庶務課）	成績優秀であるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な高校生・大学生などに、修学上必要な学資金を援助する。	高校生等受給者数（人）	30	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					28					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			大学生等受給者数（人）	5	維持	維持	維持	維持	維持		
					5						
7	就学援助制度 （学務課）	経済的な理由により教育費（給食費、学用品費など）の支払いが困難な保護者に対して、教育費の一部を援助する。	小学生等受給者数（人）	380	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					338					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			中学生等受給者数（人）	201	維持	維持	維持	維持	維持		
					180						
8	雇用・再就職にかかわる支援事業の広報 （経済課）	子育てをしながら早期の就職を希望する方に、関係機関と連携し、パンフレット等を配布する。また、「こがねい仕事ネット」を通じ市内外の求人と就労に関する情報提供をする。	関係機関のパンフレット等の配布	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			「こがねい仕事ネット」を通じての求人と就労に関する情報提供	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
9	再就職の支援 （経済課）	関係機関と連携し、就職相談会、面接会、セミナーを実施するとともに、パンフレット等各種労働情報の提供を行う。	就職相談会、面接会、セミナー参加者数(人（延べ))	288	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					382					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
10	女性のための再就職支援講座 （企画政策課）	再就職を希望する女性への支援を行う。	再就職支援講座参加者数（人）	16	4				30	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 市報、ホームページ、X、LINE等様々な手法で広報を行ったが、参加申込者数は想定よりも少ない結果となってしまった。一方、参加者への受講後のアンケート調査結果からは、全ての方が講座に満足いただいており、講座内容としては問題がない以上、もう少し講座内容について多くの方に伝わりやすい方法について検討する必要がある。	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

目標4　子育ち、子育て家庭の困難が軽減されている

4-1.ひとり親家庭を支援します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	ひとり親家庭へのホームヘルプサービス派遣 （子育て支援課）	20歳未満の子どもがいるひとり親家庭で、家事または育児などの日常生活に支障がある場合、ホームヘルパーを派遣する。	周知や広報等の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
			利用世帯数（世帯）	1	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	利用世帯数：2世帯	
					2						
3	母子生活支援施設への入所支援 （子育て支援課）	児童（18歳未満）の養育が十分にできない母子家庭に対し、経済的事情にかかわらず、母子生活支援施設への入所支援を行う。	必要とする世帯が利用できる相談支援体制の維持	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
5	ひとり親家庭を対象とした自立支援給付金支給事業 （子育て支援課）	ひとり親家庭の母又は父が就職する際に有利な資格の取得を推進するため、給付金を支給し経済的負担の軽減を図る。	母子及び父子家庭自立支援教育訓練給付金支給件数（件）	3	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					1					母子及び父子家庭自立支援教育訓練給付金支給件数：1件 母子及び父子家庭高等職業訓練給付金支給件数：0件 ひとり親家庭高等学校卒業程度試験合格支給給付金支給件数：0件	
			母子及び父子家庭高等職業訓練給付金支給件数（件）	1	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					0						
			ひとり親家庭高等学校卒業程度試験合格支給給付金支給件数（件）	0	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増		
					0						

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

4-2. 特別な配慮が必要な子ども（障がい児等）と家庭を支援します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
3	障がい児の緊急・一時預かり（自立生活支援課）	保護者の病気などで障がいのある子どもの一時的な預かりを必要とした場合、保育所や障がい者の施設で一時的に預かりを行う。	都型短期入所利用者数（障がい児のみ）（人）	2	0				3	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			短期入所事業利用者数（人）	25	25	25	25	25	25		
					26						
			日中一時支援事業利用者数（人）	6	4				7		
4	障がいの早期発見（乳幼児健康診査）（こども家庭センター）	各種の乳幼児健康診査や保健相談等の中で障がいを早期発見し、その障がいにあった適切な支援につなげる。	経過観察健康診査延べ人数（人）	33	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					40					・引き続き、障がいが発見された場合に速やかな支援につなげる。	
			発達健康診査延べ人数（人）	12	維持	維持	維持	維持	維持		
					16						
			心理経過観察健康診査延べ人数（人）	201	維持	維持	維持	維持	維持		
					187						

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

5	児童育成手当（障害） （子育て支援課）	障がいのある20歳未満の子どものいる保護者等に手当を支給する。	障害手当対象児童数（人）	57	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					50					障害手当対象児童数：50人 障害・育成手当対象児童数：12人	
			障害・育成手当対象児童数（人）	11	維持	維持	維持	維持	維持		
					12						
6	小中学校特別支援学級 （指導室）	知的障がいや情緒障がい、難聴・言語障がい等のある子どものため、特別支援教育の環境整備を行う。	個々の障がいに応じた指導の実施のため　個別指導計画を作成した割合（%）	100	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					100					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
7	児童発達支援センター事業 （自立生活支援課）	心身の発達に特別な配慮が必要な子どもとその家族に対して、ひとりひとりの子どもの特徴に沿った発達を支援するため、児童発達支援センター「きらり」で必要な相談、指導及び訓練等を実施する。また、子育て関係機関への巡回指導を実施する。	相談支援事業相談件数（初回）（件）	210	203				202	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										相談支援事業相談件数（件）　203 件　親子通園事業利用者数（人）　30　人 外来訓練事業利用者数（人）　147　人　子育て関係機関への巡回指導の実施　70　回	
			親子通園事業利用者数（人）	28	30				33		
			外来訓練事業利用者数（人）	150	147				151		
			子育て関係機関への巡回指導の実施	70	70				69		
8	医療的ケア児連絡調整体制整備事業 （自立生活支援課）	医療的ケア児が、その心身の状況に応じた適切な保健、医療、福祉その他の各関連分野の支援を受けられるよう、関連機関との連絡調整を行うための体制を整備する。	連絡調整会議の実施	2	2	2	2	2	2	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					2					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

9	医療的ケア児支援コーディネート事業（自立生活支援課）	医療的ケア児と家族を支援し、相談支援、関連機関との連携を行う。	登録数	20	20	20	20	20	20	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					21					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

4-3.外国籍の子どもと家庭を支援します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	各国の言語による情報提供（広報秘書課）	外国語によるガイドブック、ハンドブック等の作成や生活に関する情報の提供を行う。市や教育委員会などのホームページでも提供する。	「外国人ガイドブック」配布部数（部）	200	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					373					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 国際交流事業を実施しているコミュニティ文化課といった関連部署への配架を検討したい。	
	同（学務課）		編入学等について市ホームページ翻訳機能により外国語で情報提供	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（ごみ対策課）		ごみ・リサイクルカレンダーに外国語説明を掲載	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
2	外国籍の幼児の教育・保育施設等利用支援（保育課）	外国籍の幼児が円滑に教育・保育施設等を利用できるよう、保護者及び教育・保育施設等に対し必要な支援を行う。	外国籍の幼児の利用支援の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
3	日本語指導補助員の派遣業務（指導室）	外国籍の児童・生徒に対して、日常生活および学習指導を円滑に営めるように日本語指導補助員を派遣する。	利用者数（人）	20	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					17					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
4	市立公園及び環境楽習館での交流イベント（環境政策課）	外国をルーツとする子どもが主体となり、地域交流につながるイベントを実施する。	交流イベントの実施	－	検討	実施	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
5	生活日本語教室（公民館）	市内在住・在学（中学生以上）の外国の方を対象に生活日本語教室を開催する。	生活日本語教室の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

4-4.家庭での子育ち、子育てが困難な場合にきめ細やかな支援をします

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	里親制度の紹介と周知 （こども家庭センター）	保護者がいないか、保護者がいても養育できない子どもを家庭的雰囲気の中で育てる制度。制度の周知を図る。	養育家庭体験発表会参加者数（人）	19	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					13					養育家庭体験発表会参加者数　13人	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

目標5　地域社会が子育ちを見守り支えている
5-1.子どもが安心して学べる環境をつくります

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標		実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
					R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	コミュニティー・スクールと地域学校協働活動による学校・家庭・地域が連携した子育ち環境の整備（指導室）	コミュニティー・スクール（学校運営協議会）の仕組みと地域創生のための地域学校協働活動の仕組みを連携させた子どもたちの成長を支える環境づくりを行う。	コミュニティー・スクール（学校運営協議会）と地域学校協働活動の実施		実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
2	学校図書館活動（指導室）	小中学校図書館に学校図書館補助員を配置し、図書の整理、貸し出し、検索照会サービス、読書指導などを行うことにより学校図書館活動の充実を図る。	貸出数（冊）	小学校	236,437	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
						530,239					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
				中学校	16,630	維持	維持	維持	維持	維持		
						46,569						
	同（図書館）		学級文庫貸出団体数（団体）		127	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
						135					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			調べ学習貸出団体数（団体）		16	維持	維持	維持	維持	維持		
						20						

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

3	国際性を育む教育 （指導室）	外国人英語指導員の配置による外国語教育、外国文化との交流、国際理解教育を行う。	実施時間数（1学級あたり概算）（時間）	小学校	18.35	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
						16.35					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
				中学校	6	維持	維持	維持	維持	維持		
						6						
				特別支援学級	6	維持	維持	維持	維持	維持		
						6						
4	特別支援教育 （指導室）	発達障がいがあり、集団生活に適応しにくい子どもが、在籍校や特別支援学級で適切な指導を受けることで、周りの子どもたちとの良好な関係が築けるよう支援する。	特別支援教育研修会実施回数（回）		5	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
						5					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			特別支援学級推進委員会実施回数（回）		8	維持	維持	維持	維持	維持		
						8						
5	子どもの学習支援事業 （地域福祉課）	生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯において、家庭状況等により支援が必要な子どもに対し、家庭訪問による学習支援を行う。	実施人数（人）		10	10	10	10	10	10	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
						9					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
6	市立公園等での花壇・菜園事業 （環境政策課）	不登校児童・生徒が公園で花壇や菜園の維持管理に関わり、地域の方等との交流を通じて、心の居場所を創出するとともに、新たな興味関心を高めることを目指す。	不登校児童・生徒と地域の方等との交流イベントの実施		－	検討	実施	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
											予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

5-2.子どもが地域の一員となるための学習と交流の場をつくります

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	異年齢交流（保育課）	小・中・高校生が乳幼児とのふれあいを通じて、社会体験学習と育児感覚を身につけたり、子どもが地域の大人と交流できる場を設ける。	育児体験受入れ園数（園）	13	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					34					育児体験受入園数　34園	
	同（児童青少年課）		乳幼児との交流事業ボランティア参加者数（人）	24	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					12					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 乳幼児とのふれあい事業については前年と同じように事業を計画したが、結果として参加人数が少なかった。参加者増の取り組みを継続する。 乳幼児とのふれあい事業での保育ボランティア参加者数（人）　12人	
2	子どもが参加できる行事の促進（児童青少年課）	子ども週間行事等を通じて、地域住民や各種団体の協力を得ながら、健全な遊びや学びの場を設け、子どもの創意工夫による地域活動を促進する。	子ども週間行事参加者数（人）	1,431	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					2,260					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容 雨天のため子ども週間行事1地区が中止になった。 子ども週間行事参加者数（人）　2,260人	
	同（各課）		子ども関連行事の後援・共催等（件）	－	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
3	各種催し物における、中高生ボランティアの受入（児童青少年課）	子ども週間行事などで中高生ボランティアの受入を実施する。	子ども週間行事ボランティア受入者数（人）	55	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					104					子ども週間行事受入者数（人）　104人	
4	地域諸団体への活動支援（児童青少年課）	青少年健全育成地区委員会や子ども会などの地域諸団体に対し、活動支援を行う。	補助金交付事業実施団体数（団体）	7	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					7					補助金交付事業実施団体数（団体）　7団体	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

5-3.子育ち、子育てしやすい生活環境等を整備します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	ユニバーサルデザインのまちづくり（自立生活支援課）	ベビーカーや車イスがゆったりと通ることができ、子どもが安全、快適に生活できるまちづくりを行うことによって、誰もがゆたかに暮らし「心のバリアフリー」が実現できるまちづくりを行う。	障がい特性の理解促進研修参加者数（人）	42	25				29	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（ごみ対策課）		路上喫煙マナーアップキャンペーン実施回数（回）	7	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					10					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
2	子どもにやさしい自然環境の整備（環境政策課）	市民に身近なみどりである公園等や、国分寺崖線（はけ）のみどり、湧水などの自然環境の保全のため、意識啓発を図るとともに、みどりを増やし、みどりゆたかで快適なまちづくりを行う。	公園等や国分寺崖線（はけ）のみどりを活用した環境イベントの実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
3	幹線道路の整備（都市計画課）	すべての人々が安全で快適な生活が営めるように、歩道空間や道路の整備を行う。	市内都市計画道路整備率（%）	48.8	漸増	漸増	漸増	漸増	漸増	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					49.8					次年度に向けての課題、検討内容 小金井都市計画道路3・4・8号線の用地取得率等は令和7年度も進捗している。一方で、各路線の用地取得等については地権者の生活設計を尊重しながら個々に進捗している状況であり、まだ取得すべき物件が残っているため、道路の拡幅には至っていない。	
4	子どもが通る道の安全確保（交通対策課）	子どもが安全に過ごせるよう、学区域にとらわれず、通学路周辺の安全確保を行う。	市内小学校の通学路点検	9校	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					9校					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（保育課）	幼稚園、保育所等の散歩コースの点検を行う。	市内幼稚園、保育所等の散歩コース点検	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

5	交通安全教育の推進 （交通対策課）	交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を推進し、交通事故防止を図る。	交通ルールの広報の実施	2回	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					2回					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			自転車交通安全教育の実施	2回	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					2回					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
	同（指導室）		全小学校で交通安全教育を実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
6	だれもが遊べる公園づくり （環境政策課）	だれもが居ていいと思える場所となるように、人や地域をつなげる役割を持つ理解のある地域人材との連携により、障がいのある方や外国ルーツの方の理解の増進を図り、インクルーシブデザインに配慮した遊具や菜園の活用を図る。	障がいのある方や外国ルーツの方の理解増進イベントの実施	－	検討	実施	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

5-4.地域の緑と環境を守ります

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	環境問題の意識向上や環境学習（環境政策課）	普及啓発事業として環境フォーラムや環境施設見学会等、さまざまな環境イベントを開催する。	環境イベントの実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
2	発生抑制を最優先とした3R（発生抑制、再使用、再生利用）の推進に向けた啓発事業（ごみ対策課）	3R推進に向けた広報媒体の作成、出張講座などを行う。	小中学校、保育園等への出張講座の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

目標6　地域の子育てを見守り支えている

6-1.地域の子育てネットワークを整備します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
2	子育てグループへの活動支援（こども家庭センター）	市内の自主的な子育てグループなどのネットワーク化を図りながら、活動への支援を行う。	支援した自主グループ数と参加者数（団体数/人）	2団体 155	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					2団体 334					支援した自主グループ数：2団体 ・さくらんぼの会（多胎児家庭の自主グループ）年6回　参加者数：親　113人、子　120人 ・ひまわりママの会（発達に課題のある子どもを持つ親の会）年11回　参加者数：　101人	
3	ボランティアセミナー（生涯学習課）	国分寺市、小平市、小金井市と東京学芸大学が連携し地域や学校等で活躍するボランティアを養成する講座。ボランティア活動スタートへのサポート、スキルアップを目指す。	ボランティアを養成する講座の延べ参加者数（人）	575	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					626					予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

6-2.誰もが子育てと社会参加できる環境をつくり、ワーク･ライフ･バランスの実現を目指します

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
1	人権尊重、男女平等やワーク･ライフ･バランス（仕事と生活の調和）の普及・啓発（企画政策課）	人権尊重と男女平等の意識づくり、ワーク･ライフ･バランス（仕事と生活の調和）の普及・啓発を行う。	こがねいパレット参加者数（人）	21	57				45	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	
			男女共同参画シンポジウム参加者数（人）	28	27				45		
2	父親向け交流事業の推進（こども家庭センター）	こども家庭センター親子あそびひろばや児童館の子育てひろばにおいて、父親と子ども、父親同士の交流を図る事業を開催し、男性の育児参加を促進する。	こども家庭センター親子あそびひろば「ゆりかご」での父親交流事業の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										・お父さんと遊ぼう　年11回　父親125人　子ども120人 ・お父さんと遊ぼうスペシャル　年3回　父親15人　子ども16人 ・父親講座　年1回　父親16人　子ども5人 ・ひろばの父親利用人数　年間1,612人 ・父親同士、自然と会話が生まれ交流につながる人気イベントとなっている。ひろばの父親利用人数は増えている。 ・イベントは引き続き父親からの申し込みがあり、ひろばの年間利用は増加しているため、一定の利用定着がみられる。社会的に必要な事業と認識しており、市民ニーズとともに内容を適宜見直し、今後も継続実施する。	
	同（児童青少年課）		児童館の子育てひろばでの父親交流事業の実施	実施	継続	継続	継続	継続	継続	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
										予定どおりにいかなかった理由・次年度に向けての課題、検討内容	

のびゆくこどもプラン　小金井（令和7年度～令和11年度）事業進捗状況評価表3（重点事業以外の事業）

6-3.地域の公共施設の活用を進めます

番号	事業名称（担当課）	事業の内容	参考指標	実績	計画（年度）/実績（数値があるもののみ）					結果（年度）	
				R5	R7	R8	R9	R10	R11	R7	
2	小中学校のスポーツ開放 （生涯学習課）	地域住民のスポーツ、レクリエーションの場として、小中学校の体育施設を開放し、市民の健康増進を図る。	スポーツ開放校利用者数（人）	3,065	維持	維持	維持	維持	維持	予定どおりに進んだ	予定どおりにいかなかった
					3,859					スポーツ開放校利用者数（人）3,859人 一中クラブハウス利用者数（人）8,402人 南中テニスコート夜間開放利用者数（人）152人	
			一中クラブハウス利用者数（人）	7,065	維持	維持	維持	維持	維持		
					8,402						
			南中テニスコート夜間開放利用者数（人）	128	維持	維持	維持	維持	維持		
					152						